

ひがしあわりの窓

平成23年6月発行 第7号

基本理念

患者さんの立場に立ち、基本的人権を守り、より安全な医療を提供します。

御挨拶



薬剤科長
中井 正彦

はじめまして、4月1日付けで薬剤科長として赴任しました中井と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

この度の東北地方太平洋沖地震によりお亡くなりになつた方々に深く哀悼の意をささげるとともに、被災された地域の皆様に対し心よりお見舞い申し上げます。今回の災害においては、当院からも「心のケアチーム」が現地に赴き被災者の支援を継続して行っています。また、現地では多くのボランティアが復興に向けて大きな力となっています。日本でもボランティア活動をする人が増えており大変すばらしいことと思います。

ところで、皆さんは「創薬ボランティア」という言葉をご存じでしょうか。新しい薬が誕生するためには、実際に患者さんに使用していただく「治験」が不可欠です。この「治験」に参加していただく患者さんのこと、「創薬ボランティア」と呼んでいます。なぜ「ボ

ランティア」と呼ばれるかというと、「治験」で使う薬は効果が無かったり、新しい副作用が出たりするなど患者さんに不利益を來す場合があります。そして、その不利益をなるべく回避するために詳しくお体の状態を調べる必要があり、来院回数が増えたり検査が増えたりします。ですので、通常の診療に比べると患者さんに御協力いただかなければいけないことが多いあり、そのため「創薬ボランティア」と呼ばれています。今、世の中で使われている薬は、多くの「創薬ボランティア」の協力により誕生しています。

「創薬ボランティア」は誰でもがなれるわけではありません。「治験」ごとに決められた条件に適合した人でなければならず、適合する患者さんがいらっしゃった場合は、医師から参加のお願いをすることとなります。もし、そのようなお願いを受けた時は、医師および治験コーディネーターから詳しく述べられます。その説明に納得いただいたときは、是非、御協力を検討していただきますようお願い申し上げます。しかし、ボランティアへの参加は、自分の意志で行うものです。

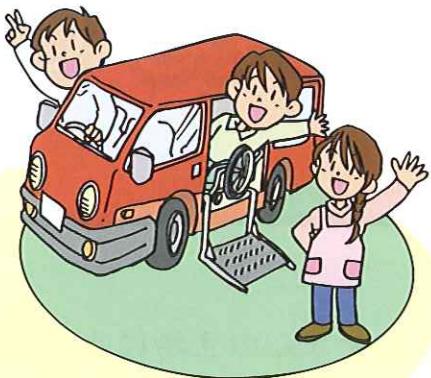
今、東北にいるボランティアの人は、みんな自分から行きたいと思って行っていると思います。「創薬ボランティア」も、患者さんの自由意志で参加を決めてくださいますようお願い申し上げます。

訪問看護の紹介

訪問看護室では、外来通院やディケアを御利用されている約100名の方々のもとへ、定期的に訪問させていただき、地域での生活環境が安定し、安心して治療が継続できる事を第一に考えています。

二人一組の看護師が訪問させていただき、お一人お一人の日常生活相談やレクリエーション活動、社会生活技能訓練（SST）と一緒に考え、アドバイスなどを応援しています。

訪問先では、御本人の病気の再発や今後の生活、付き合い方など御家族の心配や不安も少なくありません。そのような御家族の負担を解決するために、内容によっては精神保健福祉士（PSW）と一緒に訪問させていただくこともあります。



心理療法士の紹介

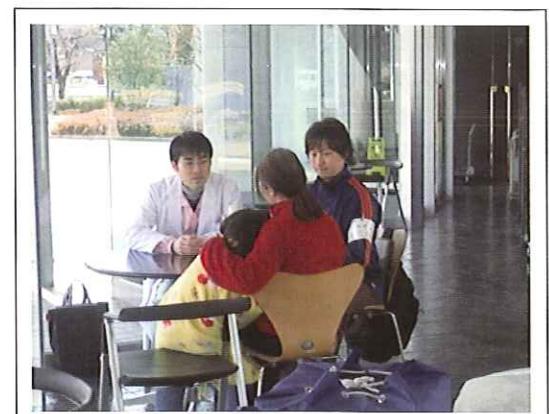
心理療法士は、現在、常勤と非常勤合わせて8名が勤務しています。そのほとんどが“臨床心理士”という資格を有しております。他の者も資格取得のために努力しております。

心理療法士の仕事を想像していただくと、心理テストと心理面接の2つが挙げられると思います。「心理テスト」というと、いろいろ探られるのではないかと心配になる方もいらっしゃると思いますが、そんなことはありませんので御安心ください。人間性や性格の良し悪しを検査するのではなく、“症状の特徴やその重さ”や“考え方や認識の傾向”といった事について、ほんの一部を検査で見させていただくことになります。検査結果は主治医から報告されます。「うつ」や「物忘れ」といった症状が気になる方、自分の考え方や対人関係の特徴を知りたいというような御希望があれば、主治医まで御相談ください。

心理面接は、病気による症状の苦しみや、生活していく上で生じる問題や悩みなどを解決に向けて考えていく作業が中心になります。しかし、問題の背景や内容は、人それぞれ異なります。したがって、解決までの道のりや方法も人それぞれになります。私たち心理療法士は、患者さんの気持ちに寄り添いながら、解決方法を共に探っていくというような姿勢で面接に取り組んでいます。心理面接を御希望される方は、主治医まで御相談ください。

先の東日本大震災発生後には、当院から「心のケアチーム」が宮城県に派遣されています。そのチームの一員として数名の心理療法士も加わり、微力ながらお手伝いをさせていただく機会を得ました。被災者の方たちの大変な体験をお聞きしたり、

今年4月から地域医療連携室の係長として外来看護師長が併任いたしました。今まで以上に地域医療連携室と連携を深め、「多職種で支えるこころとからだ」をスローガンに、地域に根付いたチーム医療を目指していきます。



新任医師の紹介

はじめまして。4月から赴任いたしました金田と申します。昨年度までの3年間は、大学病院を中心として研修を積んで参りました。

精神科医を志した当初は、「広く浅く気軽にやっていく」なんてことを思っていたのですが、実際に患者さんとお会いする中で、精神科医療の幅広さ、奥深さを感じ、興味の対象がどんどん増えてきました。東尾張病院でまた大学とは異なる精神科医療に触れる事ができる事を大変有り難く思っております。特に、地域の中で患者さんと長期間にわたってお付き合いしていく医療では、何を大事に考え、どのように関わっていけばいいのか、日々スタッフの皆さんに教えられ、新たな考え方へ気付かされことばかりです。

未熟者ですが、ここまで皆さんに支えられて何とかやっております。今後とも、よろしくお願いいたします。



精神科医師 金田 昌子

はじめまして。名大の精神科から赴任して参りました近藤です。

自己紹介と言われましたが、何も思いつかないので近況を少しお伝えしようかと思います。

私は、通勤に片道1時間かかりますが、暇なのでスピードラーニングを始めました。ご存じの通り、英語を聞き流すだけで英語が話せるようになるという魔法のCD(?)です。プロゴルファーの石川遼選手がこれで英語を勉強したとCM出演しているやつです。実は自分で買ったのではなく、誰かが衝動買いして、そのまま物置に眠っていたものを引っ張り出していました。使い始めて2か月ですが、今のところ全く効果は感じられません。自分で買ったわけではなくても何となく悔しい感じがしますので、石川遼選手を信じて、もう少し頑張ってみようと思っています…。

では、今後とも御指導と御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



精神科医師 近藤 志保

病院バスの運行経路・時刻表

午前	午後
病院発 8:40	病院発 15:10
神領駅 8:50	旭前駅 15:15
ジャスコ 8:55	藤が丘 15:25
病院着 9:00	病院着 15:40
病院発 9:05	病院発 15:45
藤が丘 9:20	ジャスコ 15:50
旭前駅 9:30	神領駅 16:00
病院着 9:35	病院着 16:10

※土曜、日曜、祝日は運休します。

【お知らせ】

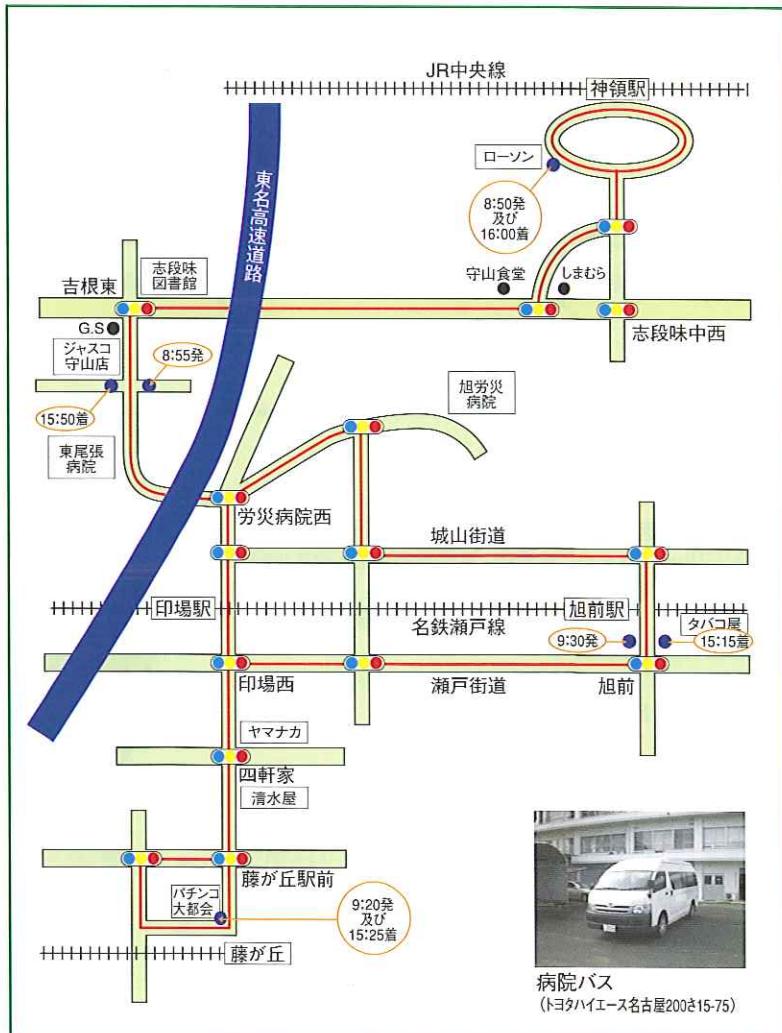
7月1日(金)から「午後」便の時刻が変更となりますので御注意ください。

病院発 15:10→15:40、15:45→16:15

■病院マイクロバス乗り場案内

病院……当院玄関東側の車庫前
旭前駅……名鉄瀬戸線旭前駅東側のタバコ屋前
藤が丘……地下鉄藤が丘駅西側のパチンコ店角
神領駅……中央線神領駅ロータリーのコンビニ前
ジャスコ……守山ジャスコ南東側の高架下

※交通事情により多少遅れことがありますので、御了承下さい。



外来診察の御案内

平成23年5月1日現在

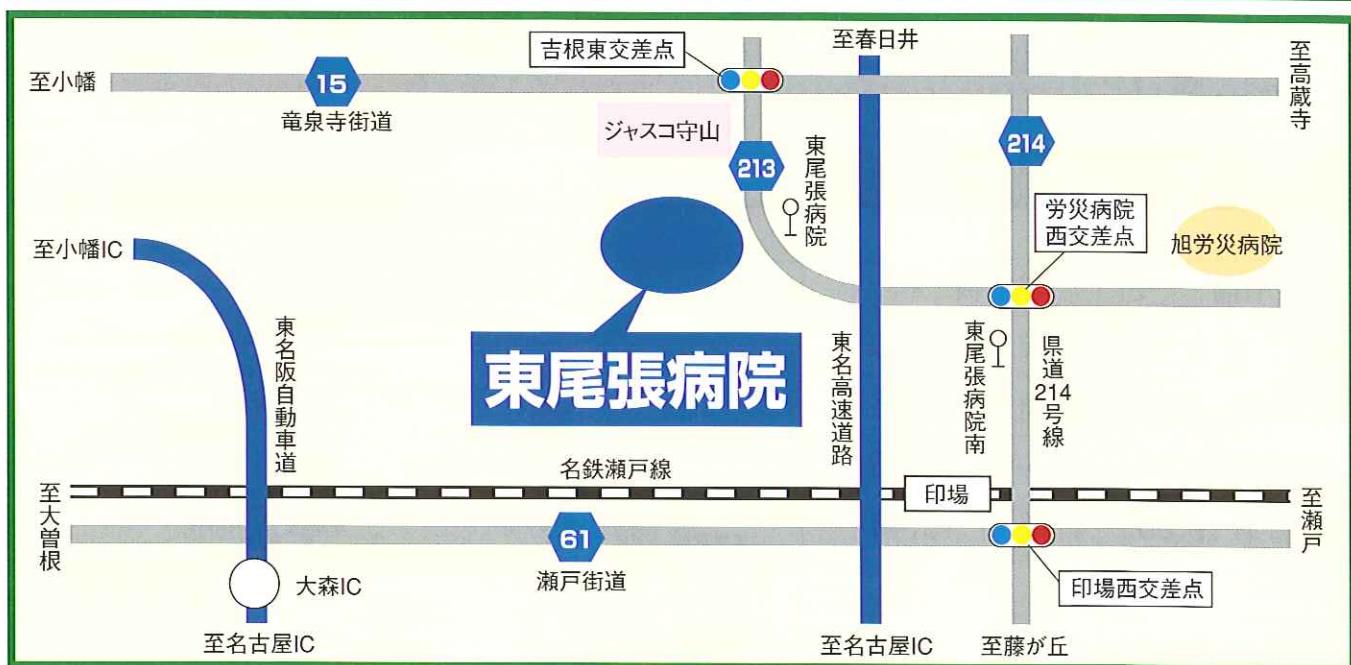
	月	火	水	木	金
第1診察室	近藤	木村	吉岡	酒井	菅原
第2診察室 (初診)	鳥居(第1・5) 木村(第2) 青木(第3) 菅原(第4)	酒井 (第1・3・5) 藤倉 (第2・4)	野村／川崎	近藤	金田
第3診察室	舟橋	青木	舟橋	野村	川崎
第4診察室	八木	鳥居	青木	八木	木村
第5診察室	金田	菅原	藤倉	吉岡	鳥居
第6診察室	(予診)	(予診)	近藤	金田	青木

(注1)受付時間は、8:30～11:30です。

(注2)家族相談、訪問看護、セカンドオピニオンも行っております。詳細につきましては、お問い合わせください。

(注3)再診の場合は、予約診療も行っております。

病院へのアクセス



名古屋方面から
電車・バスで

- 地下鉄東山線藤が丘駅下車、市バス藤丘12系統
東谷山フルーツパーク行き乗車、東尾張病院南下車徒歩約5分
 - JR中央線・地下鉄名城線大曽根駅下車
①ゆとりーとライン志段味スポーツランド経由中志段味行き
乗車、東尾張病院下車
②名鉄瀬戸線で印場駅下車徒歩約20分、又は旭前駅下車後
タクシーで約8分



**名古屋方面から
乗用車で**

- 瀬戸街道(県道61号線)印場西交差点を北上、4つ目の信号
「労災病院西」を左折してすぐ左手

**春日井方面から
乗用車で**

- 竜泉寺街道(県道15号線)吉根東交差点(ジャスコ)を南下し、二つの信号を過ぎて約500m行った右側